

2023年2月10日

報道関係各位

株式会社エイチ・ツー・オー商業開発
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

イズミヤ SC 河内長野における 公道用電動カート「グリーンスローモビリティ」実証実験、第2弾への参画のお知らせ ～移動支援の継続を目指します～

株式会社エイチ・ツー・オー商業開発(本社・大阪市西成区、今井康博社長、以下「当社」)は、2023年2月13日に大阪府河内長野市が開始する、公道用電動カートによる地域交通システムの実証実験の第2弾に参画します。河内長野市、ヤマハ発動機株式会社、千葉大学などが、ヤマハ発動機株式会社の公道用電動カート「グリーンスローモビリティ」※を地域交通に活用することの社会的効果を検証するもので、第1弾の実験は2022年7月から2023年1月にかけて実施されました。第2弾となる今回は、移動支援を継続できる運営体制の構築を目指します。

当社は、第1弾の実験から参画しており、イズミヤショッピングセンター(SC)河内長野を運行ルートの発着点として提供しています。 ※)グリーンスローモビリティ:時速20キロ未満で公道を走ることができる電動車

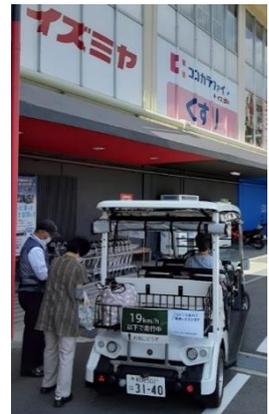
【実証実験第2弾の目的と意義】

第1弾は、「電動カートによる移動支援が、人とのふれあいを増やし健康長寿に繋がるのではないか」という考えのもと、「グリーンスローモビリティ」の効果を検証する実証実験を行い、7000人を超える方々にご参加いただきました。

第2弾では、移動支援を継続できる運営体制の構築に向け協議と実証を進め、地域活性化への貢献を目指します。また、本実験に関するさらなるパートナーを募集し、協業の可能性についても模索します。

【実証実験の内容】

| | |
|------|---|
| 期間 | 2023年2月13日(月)～7月22日(土) |
| 目的 | ・電動カートによる移動支援と住民の健康維持促進に関する効果検証 ・移動支援を継続できる運営体制の構築に向けた協議と実証 |
| 運行日 | 月・水・金・土(祝日の場合も運行) |
| 運行時間 | 午前9時30分～正午、午後1時～4時 |
| ルート | 発着点 イズミヤ SC 河内長野 (大阪府河内長野市喜多町663) 大師町・日東町方面への時計回りと反時計回りの2ルート ※ ルート上の安全な場所であれば、無料でどこでも乗り降り可能 |
| 使用車両 | ヤマハ発動機製 公道走行用 「AR-07(グリーンスローモビリティ)」(写真)、2台 |



【取り組みの背景】

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社は、「地域住民への生活モデルの提供を通して、地域社会になくしてはならない存在であり続けること」を企業の基本理念とし、また、イズミヤショッピングセンター等を運営する株式会社エイチ・ツー・オー商業開発では、「まちづくりが店づくり」を合言葉に地域に根差した商業施設として、地域住民の方に寄り添った提案、活動を進めています。

これらの理念・活動に基づき、河内長野市とエイチ・ツー・オー リテイリングは2019年6月に「河内長野市の資源を活かしたまちづくりに関する連携協定書」を締結し、地域まちづくり支援拠点(イズミヤゆいテラス河内長野)を中心に、ともにまちづくりに取り組んでいます。

本件に関するお問い合わせ先

| | |
|----------------------|----------------------|
| 株式会社エイチ・ツー・オー商業開発 | 企画室 TEL:06-6657-3325 |
| エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 | 広報部 TEL:06-6367-3181 |